

平成30年7月西日本豪雨災害に伴う建築相談窓口の報告

報告者 吉川 澄生

平成30年7月6日夜半から7日の未明に掛けての大雨は、広島県内では広島市、呉市、坂町、熊野町東広島市、竹原市、三原市と南部を中心に猛烈な雨が降り土石流、土砂崩れ、河川の氾濫による浸水等により大きな被害が生じました。

(広島県災害対策本部報告より)

東広島市 死者12名 行方不明1名 家屋 全壊25戸 半壊36戸 床上浸水120戸 床下浸水285戸
竹原市 死者4名 家屋 全壊8戸 床上浸水327戸 床下浸水647戸

私ども、建築士会東広島支部はいち早く東広島市、竹原市に災害支援の協力をすることを伝え両市が開設した建築相談窓口にて、7月23日〈月〉より会員を派遣し災害を受けた方々に対し災害家屋・敷地における今後の対応等、建築的視野に立つての窓口相談及び現場相談（下表のとおり）を実施しました。



東広島市建築指導課での相談窓口



竹原市役所玄関ロビーでの窓口

10月20日現在までの相談件数等

	窓口相談	(内)現場相談	合計
東広島市	41件	16件	57件
竹原市	15件	3件	18件
合計	56件	19件	75件

対応人役 日/人

	7月	8月	9月	合計
東広島市	15.0日	17.5日	4.0日	36.5日
竹原市	4.5日	6.0日	—	10.5日
合計	19.5日	23.5日	4.0日	47日



災害現場での現状把握状況

相談内容	竹原市分		東広島市分	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
河川の氾濫による建物・敷地被害	2	13	15	34
床上・床下浸水被害	5	33	20	45
がけ崩れ被害	3	20	3	7
土石流被害	0	0	6	14
その他	5	33	0	0
合計	15	100	44	100

最後になりましたが、この度の災害でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、今回の私どもの活動が、被害に遭われた方々の一日でも早く元の生活を取り戻すための、一助に成ればと会員一同願っております。